

観戦者調査の結果

表17.本日の試合で「最も応援しているチーム」 (Q21)		n=55
ホームチーム		85.5%
アウェーチーム		1.8%
本日の試合で応援しているチームはない		12.7%
合計		100.0%

表18.応援しているチームについて (Q23、Q24)	大いにあてはまる	あてはまる	どちらともいえない	あてはまらない	まったくあてはまらない	合計
あなたは自分のことを真の「チーム」のファンだと思う (n=55)	18.2%	36.4%	14.5%	18.2%	12.7%	100.0%
もし「チーム」のファンを止めなければならぬとしたら、あなたは喪失感を味わうだろう (n=55)	21.8%	23.6%	23.6%	18.2%	12.7%	100.0%
「チーム」のファンであることは、あなたにとってとても重要である (n=55)	20.0%	27.3%	29.1%	7.3%	16.4%	100.0%
私は、応援しているチームの大学に強い結びつきを感じている (n=55)	30.9%	29.1%	23.6%	7.3%	9.1%	100.0%
私にとって、応援しているチームの大学との関係は重要である (n=55)	27.3%	32.7%	21.8%	5.5%	12.7%	100.0%
私は、応援しているチームの大学に思い入れがある (n=55)	36.4%	34.5%	14.5%	9.1%	5.5%	100.0%

感動する大学スポーツ総合支援事業
大学スポーツ・ムーブメント創出に関する調査研究

実施報告書

鹿屋体育大学

スポーツ人文・応用社会科学系 助教
棟田 雅也

実 施 概 要

■ 大会概要

大会名	Basketball Futures Match 2023
開催日時	2023年1月29日（日）13:00 TIP OFF
競技	バスケットボール（女子）
対戦カード	日本経済大学
開催会場	鹿屋体育大学 総合体育館 主体育室
収容人数	概算500名（本大会ではコロナ対策も兼ねて400席）
観客動員数	305名（関係者含めると391名）
入場料	無料
特設サイト （ある場合）	https://www.nifs-k.ac.jp/information/strongbasketball-futures-match-strongstrong2022-strong/

主催	鹿屋体育大学
主管	Basketball Futures Match 2023 実行委員会
後援	鹿屋市、鹿屋市バスケットボール協会、鹿屋体育大学スポーツアライアンス室
協賛	株式会社オンザコート

統括責任者	棟田雅也
企画・運営 スタッフ数	Basketball Futures Match 2023 実行委員会 9名（教員2名、学生7名）

Basketball Futures Match 2023 当日アジェンダ

DATE	STADIUM	ADDRESS
1月29日（日）	鹿屋体育大学総合体育館主体育室	〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町 1

<マネジメントスタッフ>

実行委員：8名、教職員：6名、女バス：9名、男バス：2名、野球部：3名、UNIVAS：2名、スポーツブル：2名 **計32名**

実行委員長：棟田 / 副実行委員長：前村 / 実行委員学生スタッフ：大山、叢、竹内、知念、恒松、蜂須賀

教職員：上園、川前、佐藤、沼田、松村、吉原 / 女バス：今里、黒川、住田、瀬下、廣瀬、平安座、溝井、森尾、渡邊

男バス：智原、平、山内 / 野球部：赤池、木倉、平塚 / UNIVAS：笠原、山田 / スポーツブル：小原、大津 （敬称略）

<イベントスケジュール>

11:00	受付開始
12:15	選手入場・選手アップ
12:40	応援タイム
12:55	選手紹介
13:00	TIP OFF
13:40	ハーフタイムショー
15:00	試合終了
試合終了後	表彰・ヒーローインタビュー

<注意事項>

- ✓ 観戦者からは、大学スタッフの一員として見られています。自覚と責任ある行動をお願いします。
- ✓ 観戦者の視野を遮らないよう、主体育室での行動には注意してください。
- ✓ 観戦者から受付や座席等について質問されることがありますが、その際はご自身で判断せず、近くの実行委員に事情を説明して対応してもらってください。
- ✓ 貴重品の管理は各自行ってください。盗難・紛失があっても責任は負いません。

担当会場	役割	担当	内容
駐車場			
	駐車場と会場案内	赤池、木倉、平塚	駐車場への案内および駐車場から会場への案内
体育館入り口			
	体温チェック案内	智原	体温のチェックと靴袋のお渡し
	玄関前案内	智原	体調管理シート持参の有無の問いかけ *有→下駄箱側へ / 無→そのまま直進 を指示
エントランス			
	体調管理シート確認	竹内	体調管理シートの受け取りとPCへの記入
	案内と誘導	平安座・ソウイ・住田	エントランスのフォロー、ダンス室と座席への誘導
ダンス室			
	受付（出席入力）	大山・上園	出席をPCに記入 / ID番号をチケット担当者に伝える
	受付（チケットもぎり）	瀬下・廣瀬	ID番号のチケットを渡す
	受付（ノベルティ全員配布）	瀬下・廣瀬	リーフレット・バルーンを渡す
	調査案内	吉原	アンケートの回答依頼・誘導 OK→QRコード提示 or 調査用紙を渡す / NO→出口へ誘導 *QRコードの場合は、回収箇所まで最終画面を見せてください
	アンケート回収	松村	アンケート回答用紙の回収 or QRコードの最終画面を確認 *不備がある場合は、目の前のデスクで修正してください
	アンケート回収記録	知念	PCに記録 / Tシャツサイズ or 大学バックの旨を次のブースに伝える
	Tシャツ・大学バック配布	川前・今里	Tシャツ or 大学バックのお渡し *Tシャツサイズの変更は一切受け付けておりません。
	案内と誘導	溝井・佐藤	ダンス室の案内・誘導 / アンケート回答補助など
	Tシャツ調査	大山・知念	Tシャツ対象者が来場しなかった場合に、301番から先着順お渡し / 番号を恒松に伝える / 再配布のTシャツサイズ調べ
主体育室			
> 試合後	案内 と誘導	沼田・女バス	Tシャツを持っている人は右側の座席を中心に案内
	会場MC	恒松	会場内の司会
	UNIVAS LIVE	UNIVAS・スポブル	LIVE配信
	カタルガ	蜂須賀・溝井・住田	LIVE配信の実況と解説
	試合アナウンス	女バス	会場での試合内容の説明
	T.O.	女バス	得点やファールなどの入力・掲示
	ハーフタイム運営・補助	恒松・ソウイ・女バス	ハーフタイムショーの運営・補助
	Tシャツ再配布	大山・知念	再配布用Tシャツを配布
	MVPの選出	案浦・前村	最優秀賞、敢闘賞の選出
	インタビュー	恒松	MVPにインタビュー
	最優秀賞、敢闘賞授与	恒松・棟田	協賛企業紹介、棟田から手渡し
	フリースロー賞授与	恒松・棟田	協賛企業紹介、棟田から手渡し
	アウェー監督の挨拶	恒松・案浦	日本経済大学監督の挨拶
	ホーム監督の挨拶	恒松・前村	鹿屋体育大学監督による締めの挨拶
	閉会の言葉	恒松	*以上を持ちまして、BFM2023を閉会します。 お気をつけてお帰りください。

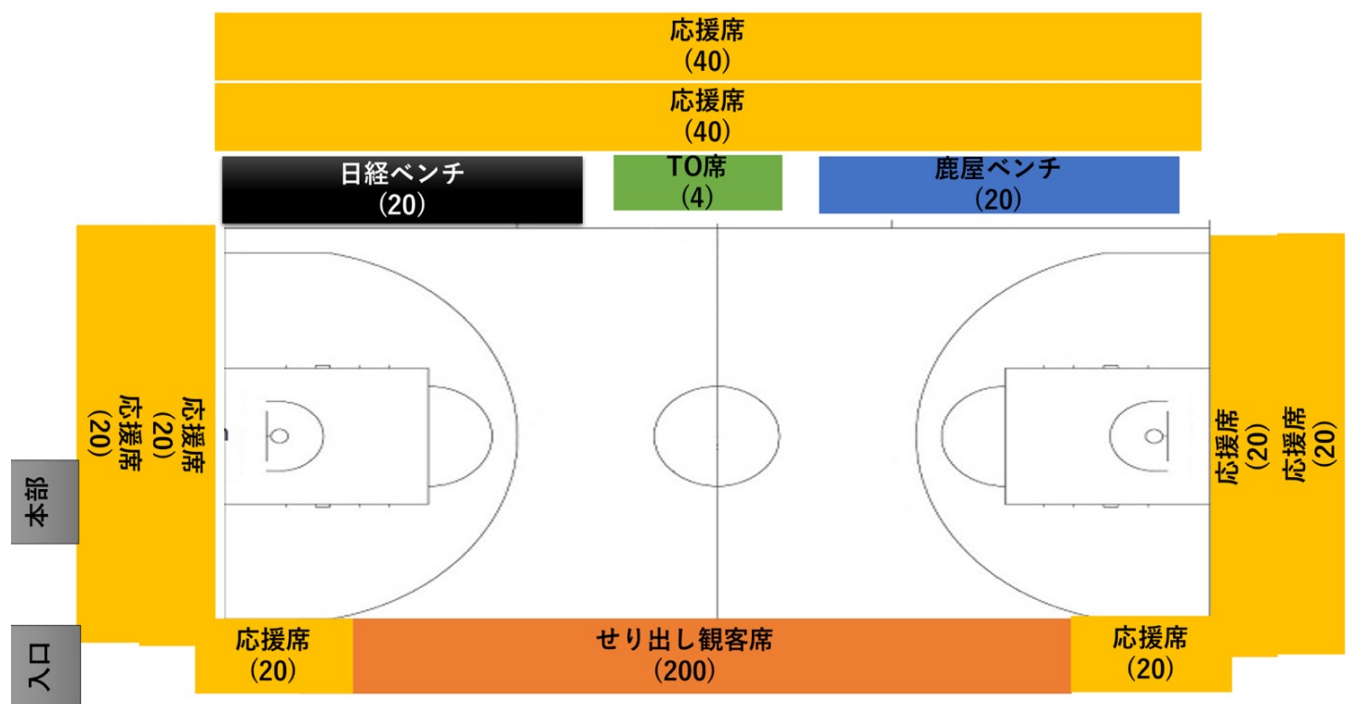
前 日 ス ケ ジ ュ ー ル

	全	体	競	技	受	付	体	育	館	会	場	外
7:00												
8:00												
9:00												
10:00	集合											
11:00												
12:00												
13:00	昼食											
14:00												
15:00												
16:00												
17:00												
18:00												
19:00	解散											

当日スケジュール

	全	体	競	技	受	付	体	育	館	会	場	外
7:00												
8:00												
9:00												
10:00	集合											
11:00					配置完了		リハーサル			駐車場案内開始		
12:00					受付		座席案内					
13:00	LIVE配信		TIP OFF									
14:00							ハーフタイム ショー					
15:00					搬出・撤去 作業							
16:00			試合終了				表彰・ヒーローイ ンタビュー					
17:00							搬出・撤去 作業			搬出・撤去 作業		
18:00	解散											
19:00												

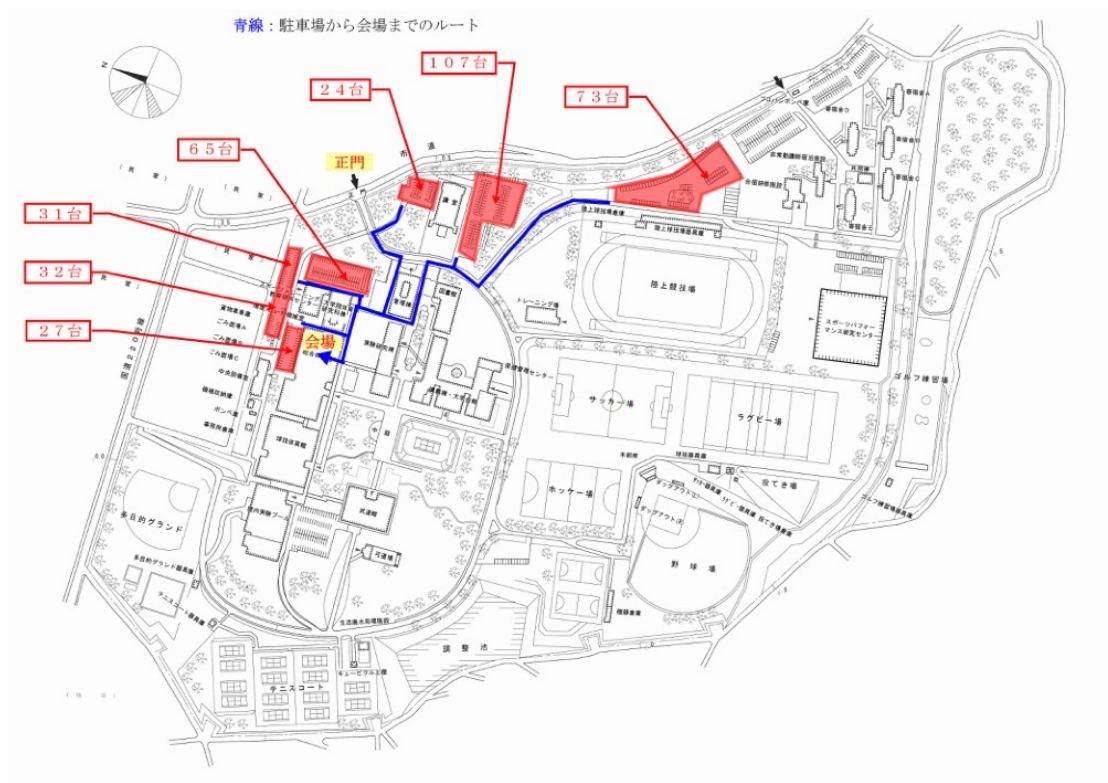
会場内図面



総 席 数	4	0	0
観 客 動 員 数	3	0	5

	座 席 数			料	金
応援席 (黄色)	2	0	0	無	料
せり出し応援席	2	0	0	無	料

会場案内図面



集客施策

※50万円を活用した施策

集客施策	Tシャツ、チラシ、チケットの作成・配布
詳細	鹿屋体育大学の学生がデザインしたTシャツ、チラシ、そしてチケットを作成した。事前には、鹿屋市内の35校の小中学校に学級数の3倍のチラシ1,300枚を配布した。また大学周辺の高齢者コミュニティや6チームのミニバスケットボールチームに直接チラシおよびチケットを持参し、集客に努めた。当日の会場で実施されたアンケート調査の結果では、情報入手経路について口コミが17.7%で最も多く、その他にも教員、顧問、そして団体の紹介との回答があることから、地方による広報戦略として直接的なチラシやチケットの配布は有効的であることが示唆された。



集客施策

※50万円を活用した施策以外

集客施策	オフラインおよびオンラインによる広報活動の実施
詳細	鹿屋体育大学広報部および女子バスケットボール部のSNSを中心にオンラインによる広報活動を展開した。具体的に女子バスケットボール部のSNSアカウントでは、①プロフィール欄に大学のイベントページに飛べるURLを貼る、②プレゼントTシャツのデザイン告知、③ホームゲーム当日までのカウントダウンなどを実施した。さらには、鹿屋市のSNSや広報誌にも取り上げてもらうことで、大学や部活動に関係性のない地域住民にもリーチするよう試みた。当日の会場で実施されたアンケート調査の結果では、大学のHP/SNSが16.7%、部のHP/SNSが13.8%、そしてその他には市の広報や地域活動など挙がっており、その効果が示されたと言える。

